

普段とは違う視点から見た23区、  
知ればもっと面白い!

# コマなく さんぽ



中野区

## 「妖怪博士」井上円了が建立 哲学世界を視覚的に表現した 「哲学堂公園」

世界でも類を見ない精神修養のためのユニークな公園。中野区北部の和田山と呼ばれた広大な地、足元に妙正寺川が流れる風光明媚な場所にあります。哲学に由来する建造物や碑、池や坂などが点在する園内を巡るだけで「哲学体験」ができる、面白くてためになる散策スポットです。



四聖堂(しせいどう)

### 円了の構想が具現化した学びの場

哲学堂公園は、哲学者で東洋大学の創立者、井上円了博士により、哲学や社会教育の場として明治37年に創設。円了は金銭や時間に恵まれず教育を受けられない市井の人々に対し、学びの中で未知なるものを解き明かし、物事の本質を見極め、自ら考えることで精神的な解放が得られるような機会や場所を設けました。

### 哲学のテーマパークを巡ろう

公園に点在する「哲学」を具現化した「七十七場」は、円了が著書『哲学堂ひとり案内』においてその「歩き方」を提示しました。散策することにより、哲学を理解するうえで必要な概念を学ぶことができます。



時空間(じくうこう)

「四聖堂」は哲学堂として最初に建てられた建築物で、公園の中心的存在。哲学の時間と空間の広がり表現した広場「時空間」にはこの四聖堂をはじめ中野区の有形文化財に指定される古建築物が多く集まっています。哲学堂公園には時空間のほか唯物論をテーマとした唯物園、唯心論をテーマとした唯心庭といった見どころがあり、周囲の自然環境を含めて公園全体が東京都名勝に指定されています。

区有形文化財12棟のうち、四聖堂、六賢台、絶対城、宇宙館、無尽蔵の5棟については毎月の第一日曜日、GW期間、10月の土日祝日に内部公開を行っています。

※四聖堂は回廊部、絶対城は建物入口からの観覧のみ

### 豊かな自然に癒される

武蔵丘陵の自然が残り、高低差や地形の変化に富む園内は、豊富な樹木と四季折々の花も見所です。春には区内でも有数の桜の名所として賑わいます。

平成21年には宗教・哲学・法を代表する人物の彫刻群「哲学の庭」が梅林部へ設置されました。人類の恒久平和の理想を追求した作者ワグナー・ナンドールの想いが込められた作品です。ぜひご覧ください。



唯物園(ゆいぶつえん)



宇宙館(うちゅうかん)



無尽蔵(むじんぞう)

円了は哲学の普及のため、30代から生涯にわたって全国巡講を実施。統計が残っている明治39年から大正7年までの13年間で、全国60市、2198町村において5291回の講演を行っています。それらの講演や揮毫(きごう)などで集めた資金を哲学堂建設のために役立てました。

全「七十七場」の場所、名称などの詳しい情報が掲載された「公園ガイドマップ」(210円)が管理事務所2階で販売されています。



狸燈(りどう)



鬼燈(きどう)



三祖苑(さんそえん)

### 哲学堂公園

所在地 中野区松が丘1-34-28  
休園日 年末(12/29~31)  
お問合せ 03-3951-2515  
<http://www.tetsugakudo.jp/>

### 〈開園時間〉

3月~6月、9月 8:00~18:00  
7月~8月 7:00~18:00  
10月~11月 8:00~17:00  
12月~2月 9:00~17:00

入園は、開園時間の30分前までに なります。

哲学堂公園運動施設

野球場2面(軟式野球・ソフトボール)/人工芝テニスコート6面(硬式・軟式)/弓道場